

利用学習計画書

平成25年4月23日

担当 第6学年 庄司 祐太

1 ねらい

展示見学や土器作り、石器作りなどの体験活動を通して、縄文時代や縄文時代以前の人々のくらしの様子を知り、歴史学習への興味・関心を高める。

2 評価

展示の見学や土器作り、石器作りなどの体験活動に意欲的に取り組んでいたか。

3 学習活動について

社会科

- ・「歴史博物館へ行ってみよう」

博物館見学を通して、歴史学習に対する関心を高める。

- ・「縄文のむらから古墳のくにへ」

施設見学や体験を通して、縄文時代のくらしについて、理解を深める。

4 事前指導

縄文時代の生活様式や特徴を学び、その時代への興味・関心を高める。

5 当日の指導（活動）内容

（1）地底の森ミュージアム

1）見学学習

館内の展示見学…全体で館職員の説明を聞きながら学習〈学習ノート利用〉

2）体験学習

全員で石器づくり

（2）縄文の森広場

1）見学学習

館内の展示見学…全体で館職員の説明を聞きながら学習〈探検シート利用〉

2）体験学習

全員で土器づくり

6 当日の交通手段 貸し切りバス

7 事後指導

分かったことや感想をワークシートに記入させ、今後の学習に生かしていく。

利用学習報告書

平成25年6月17日

担当 第6学年 庄司 祐太

1 事後指導について

(1) 実施日

平成25年4月30日(火) 3校時

(2) 主な内容

社会科の授業で、展示物を見学した内容や体験活動の内容を踏まえて、旧石器時代、縄文時代の生活の様子について確認し、学習のまとめを行った。

2 送付する資料

児童生徒の学習後の感想の抜粋(4名分)

児童の感想

○印象に残ったことは、石器作りです。なぜなら、石器をとがらせることが難しかったからです。石器を作る前は、簡単そうだと思っていましたが、意外と難しかったです。石器を作る石は、頁岩という石だそうです。頁岩の「頁」は、本のページみたいに割れるからだそうです。実際に叩いてみると、軽く叩いただけで割れるのでびっくりしました。(Aさん)

○縄文土器づくりでは、粘土が乾きやすいので急いで作りました。粘土を触りすぎないように作ることがこつということでしたが、実際にやってみるととても大変でした。石器作りでは、石の周りをシカの角を使って割りながら形を整えました。石器で紙が切れたときにはびっくりしました。縄文時代のくらしや使っていた道具などについて詳しく知ることができました。(Bさん)

○たて穴住居に入ると、とても広くて驚きました。中は、けむりのにおいがしました。それは、木にカビが生えないように中で火を燃やしているからだそうです。昔は電気もなくて大変だったと思いますが、その代わりに、自然にあるものを生かして生活していたのだと思いました。(Cさん)

○たて穴住居の中は、すす臭くて驚きました。また、中はとても狭いのに家族で生活していたと聞いて、今の生活では考えられないことでびっくりしました。(Dさん)

